

報 道 発 表 資 料
平 成 2 3 年 6 月 3 日
気 象 庁

「石巻市鮎川」の津波観測点の観測値について（続報）

気象庁の「石巻市鮎川」津波観測点は、平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震発生直後からデータの伝送が停止しました。現地で観測施設の状況確認を行った際に、検潮所内の伝送装置に収録されていた記録から、3 月 29 日に津波の最大の高さを 7.6m 以上と発表していたところです。

今般、検潮所施設の復旧工事に向けた調査時に、検潮所井戸の水中に設置しているセンサーが回収でき、内部に記録されていたデータを読み出したところ、観測された津波の高さが下記の値まで達していたことが分かりましたのでお知らせします。

観測点名	最大の高さ
石巻市鮎川	8.6m 以上（※）

※上記の値は記録された中で最も高い値であり、実際の津波はこれよりも高かった可能性があるため、8.6m 以上との表現にしています。

本件に関する問い合わせ先：

観測データに関すること	地震火山部地震津波監視課	03-3284-1743
観測機器に関すること	地球環境・海洋部海洋気象課	03-3211-6909

観測された津波の波形

石巻市鮎川

